



令和3年8月分

ご意見回答



「ふれあいの箱」に、貴重なご意見・ご要望等お寄せいただきありがとうございます。

次のとおり回答いたします。

皆様から頂きましたご意見等を踏まえ、地域の中核病院としてより良い医療を目指し、業務の改善と患者様のサービス向上に努めてまいります。

今後とも建設的なご意見・ご提案等お寄せ頂ますよう、よろしくお願い申し上げます。

【ご意見】

看護師さん、スタッフの皆様、大変お世話になりました。
心細やかなお世話をいただき安心して入院生活を送らせていただきました。
母も弟も3階病棟にて看取り、そのうえ私までお世話になるとは…。

患者さんに対する、一人一人の気配りには頭が下がる思いです。同室のおばあちゃんは母と同じ状態で、楽しく会話を聞いてあげている姿を見ていると、母を思い出し、あのようにお世話になったのでしょうかと思いました。

改めて感謝いたします。

今後は気を付けて生活していきたいと思います。(まだしばらく実家にいます。)
皆様のご活躍お祈りいたします。ありがとうございました。倉敷へ帰っても忘れないでいたいと思います。

大変励みになるお言葉をいただきありがとうございます。
患者様が安楽に入院生活が送れるよう、これからも誠心誠意看護させていただきます。
倉敷に帰られましても、くれぐれもご自愛ください
ありがとうございました。

【ご意見】

人生初めて入院しました。同部屋の中に、いろいろなことを言われる入院患者さんがいました。
4人部屋なのに大きな声でいろいろな事を看護師さんに押し付けたり、そのことが耳に入るので私も大変でした。

受け身の病院側は気の毒になりました。反論できずに「我慢」しておられる様子がわかりました。

初めての入院で、不安の大きい中、病院側にお気遣いいただきありがとうございます。
身体の苦痛をどのように訴えたらいいのかわからない等、いろいろな患者様がおられます。
そのようなやり取りをお耳に入れることになり申し訳ございませんでした。

【ご意見】

またお世話になりに参りました。前回の手術後、ICUの皆さんには、大変ご迷惑をおかけいたしました。余りの腰痛に知らず知らずのうちに暴言をはいたり、体動も激しく、お困りになったと思います。それなのに、楽になるよう一生懸命工夫して助けて下さいました。家族のいない私には、暖かい対応が薬以上によく効く栄養剤になりました。

3階病棟に帰っても、優しく迎えて下さり、皆さん協力し合って私の回復の為に尽くして下さいました。2回目の手術の前に一度退院したのですが、いつしか一人で家で過ごしているより、病棟へ早く帰りたいたいと思っている自分に気付いて驚いた程です。今回の入院時も皆さん覚えていて下さり、暖かい声かけに、前回より大変な手術で不安だらけの私の心をなごませて下さいました。1人で生きてきた人生の中で、こんなに人の心の有難さを感じたことはないです。一生懸命に私の病氣と闘おうとして下さっている主治医の先生、看護師さんの思いをちゃんと受けとめて、病氣に立ち向かってみようと思えました。皆さんもう少し助けてやってくださいね。

ありがとうございます。
これからも、職員一丸となって患者様と一緒に病氣と闘っていきます。
患者様の辛い気持ち、悔しい気持ち、色々な思いを受け止め、誠心誠意看護させていただきます。

【ご意見】 3階に入院させてもらい手術等初めてだったが精神的にも肉体的にも良くしてもらい大変お世話になりました。これからも頑張ってください。

初めての入院・手術で不安も大きかったことと存じます。患者様が回復され無事に退院されるのが看護師としては何よりの喜びです。
励ましのお言葉までいただきありがとうございました。

【ご意見】 眼科の中待合室の患者用のイスが(布製)が汚れていて座るのが気持ち悪いです。何とかして下さい。

この度はご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。
椅子を交換いたしました。ご意見ありがとうございました。

【ご意見】 7月29日に脳外科の予約をしていたのを忘れて30日に9時半頃電話をかけて総務課の方に内容を伝え脳外科の看護師が対応して下さいました。最後に予約の変更は午後からにお願いしますと言われました。忙しい中申し訳なかったと思いました。
総務課の方が最初に言うていただければ午後からかけ直すのですが！

この度はご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。
電話交換での対応を今一度部署内で周知徹底いたします。
貴重なご意見をいただきありがとうございました。

【ご意見】 食堂単位でいいから、新聞(中国新聞)を取ってほしい。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、皆さんで共有される新聞の設置は難しい状況です。今後、感染状況が落ち着きましたら検討させていただきます。
貴重なご意見をいただきありがとうございました。

令和3年9月 患者サービス向上委員会

 日本赤十字社 庄原赤十字病院
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

